

# 長畝ふるさと通信



【2020年2月号】

## ■ 新型コロナウイルスはどうか

2月もとうとう雪は積もりませんでした。積雪量は平年のなんと5%程度だそうで、近い将来「沖縄2号島」と呼ばれるのではないのでしょうか。周辺の地域では普段なら3月中旬にならないと稼働しないトラクターが、水のある田んぼからぼちぼち耕耘作業を始めるなど水不足に備える動きも出始めています。

でも、当面の問題は「新型コロナウイルス」の感染拡大がいつまで続くかでしょう。来月から学校が一斉休校になるそうで、地域のイベントも軒並み中止となっています。東京五輪まで雲行きが怪しくなって国民の不安は増すばかり・・・(中国はゴメンって言うのだろうか・・・)。1日も早い平和の回復を願うばかりです。ちなみに現時点では佐渡での感染者は出ていない様ですが、マスクはおろか消毒液まで売り切れる始末です。この際、「全国民引きこもり作戦」を提案します！



毎年の暴風で防風ネットもズタズタに・・・

## ■ 佐渡コシ陥落・・・

悪いことは重なるもので、毎年この時期に発表される日本穀物検定協会のコメ食味ランキングで佐渡米が「A」ランクに格落ちしてしまったのです。これまで14年連続で「特A」を堅持してきましたが、昨年夏の高温障害が意外な形で効いてきました。協会の公式HPでも「銘柄や地域によって結果は様々で食味への影響は一概には言えない」としていますが、2年前の「魚沼陥落」を見ているだけに今年は一層の努力が求められてくると覚悟しています。



## ■ 明るい話題も

環境省が建設していた野生トキ観察施設「トキのテラス」が完成し、4月からオープンします。野生復帰ステーションの近くにあり、いつでも野生のトキが見られる・・・そうですから、是非お越しください。

鳥インフルエンザが来ませんように・・・。